

長寿祝い、金
支給事業
100光年の
輝き

百光年の輝き

山あり谷あり
百年の時を
歩んでこられた人生に
敬意を込めて

市内には
百歳以上の方が
21人います。

9月21日は「敬老の日」。国民の祝日に関する法律（祝日法）には「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」と記されています。長年にわたり、社会のためにつくされた高齢者を敬い、長寿を祝うとともに、高齢者の福祉について関心を深め、高齢者の生活の向上を図ろうという気持ちが進められています。

市では「敬老の日」を前に、高齢者の方に長寿祝い金を贈呈しました。

長寿祝金等支給事業については、日本の平均寿命が男女共に80歳を超えたため、平成27年度から祝金支給対象が、88歳、100歳到達者、最高齢者へ変更となりました。

対象者は、88歳が192人、100歳が6人です。最高齢は108歳の岩本チャコさん。本年度末までに100歳を迎えられる方は、川崎種秋さん、日高ハツミさん、吉松喜義さん、山口キミヨさん、江藤トミヨさん、谷口フサエさんの6人です。

9月2日には最高齢者と100歳到達者の皆さんを市長が訪問し、長寿祝い金と花束を手渡しました（祝金支給対象の変更に伴い、市長訪問の対象者についても100歳到達者、最高齢者の希望者となっています）。

市長が「ご長寿おめでとうございます。いつまでもお元気でいてください」と声をかけると「ありがとうございます」と、とてもすてきな笑顔を見せてくれました。百年という長い人生をたくましく歩んでこられた長寿者の皆さん、皆さんがいつまでも元気に人生を歩まれることを心から願い、ご長寿をお祝いいたします。



本城地区・樋口
川崎種秋さん (100歳)



幸寿園
日高ハツミさん (100歳)



幸せホームあすか
吉松喜義さん (100歳)



長寿の里
岩本チャコさん (108歳)



幸寿園
山口キミヨさん (100歳)



大東地区・市ノ瀬2区
江藤トミヨさん (100歳)



長寿の里
谷口フサエさん (100歳)

※年齢は今年度中に達する年齢です